



たのしい白岩小

郡山市立白岩小学校だより

令和5年度 第9号
令和5年8月25日(金)
文責：校長 佐藤 一彦



「表現する子ども」「協力し合う子ども」をめざし、活動します！

携帯サイトも
どうぞ！→

白岩小創立150周年記念オリジナルマスコットが「かつラッキー」に決定！



6月5日から募集が始まったオリジナルマスコットキャラクター作り。児童、職員による1次選考、PTA育成教養委員による2次選考、そして7月20日、児童による決選投票が行われました。その結果、応募総数70作品の中から左のイラストの「かつラッキー」が選ばれました。白岩小の校章（右上のもの）と白岩小のシンボルツリーで、いつも子どもたちを見守っている桂の木（校舎前）をモチーフにデザインしてくれました。白岩小の特徴を表現した150周年記念にふさわしいととてもかわいいマスコットキャラクターが誕生したと思います。制作、選考に関わっていただいた児童、保護者、PTA役員みなさま、ご協力大変ありがとうございました。今後、学校から発出されるお便りや行事等でどんどん利用していきたいと思っています。

（このキャラクターの著作権は白岩小学校に帰属します。第三者による

画像の再利用はいかなる形で禁止します。）



2学期も子どもたちのチャレンジを応援します！

本日から2学期がスタートしました。始業式では、校長自身が夏休みにチャレンジしたことについて以下のような話をしました・・・。

校長先生は、夏休み、4年ぶりに家族で旅行をしました。目的地は北海道。今回の旅行でチャレンジしたことは、いろいろな乗り物に乗ることです。その乗り物は、「バス」、「船」、「電車」、「路面電車」、「ロープウェイ」、「ケーブルカー」、「飛行機」。家族みんなで分担して計画を立てたので大変楽しく、思い出に残る旅行になりました。



しかし、乗り物について一つだけ大変なことがありました。それは船です。今回は北海道まで船で行くことにしました。夜の7時に乗り、次の日の11時まで約16時間の旅でした。大きな船なので、中はホテルのようでした。時間になり、出航すると当然、船は揺れます。そのせいで家族全員、船に酔ってしまい、船内の様子や船からの景色などほとんど見るできませんでした。事前にガイドブックや写真、動画で調べて楽しみにしていたのですが残念でした。この経験で分かったことがありました。前もって調べたり、想像したりして分かったつもりでいても実際に体験してみると違っていることがあるということです。それはときに悪い結果になってしまうこともあれば、逆にやってみたら思っていた以上に楽しかったということもあるかもしれません。チャレンジすることでわかることがあることを改めて実感することができました。



今日から82日間の2学期がスタートです。1年間で最も長い学期の中には、5、6年生の宿泊活動、4年生の自然体験活動、1、2、3年生の校外学習、和楽器教室、二分の一人コンサート、150周年記念の白岩フェスティバルなどたくさんの行事が行われます。それぞれどんな行事になるかはみなさんのチャレンジ次第です。44人に増えた白岩小の子どもたち全員、全力でチャレンジして、たくさんの思い出を作ってくださいね。先生方はみなさんを一生懸命応援します。一緒に楽しくがんばりましょう！



今年の7～8月は連日の猛暑で保護者のみなさまも体調管理が難しかったのではないのでしょうか。全国では子どもたちの熱中症に関する事故もありました。2学期スタートはまだまだ暑い日が続く予報ですので学校においても十分気をつけて子どもたちのチャレンジを支援していきたいと思っていますのでよろしくお願いします。